発行：環境アニメイティッドやお広報委員会

＼八尾をどっぷり楽しむ環境情報マガジン／

かわちの風

No.160

10
2018

P2で
詳しく
ご紹介

アメリカンな空間。

風味豊かな「珈琲」を厳選食材をつかった料理と共に。

アメリカを訪れたかのようなオシャレな外観。
中に入れば、木の温もりやスタッフのみなさんがペンキを塗った壁や天井に包まれた居心地の良い空間が広がります。

環境アニメイティッドやおは、八尾市内で環境問題に取り組んでいる
市民・市民団体・企業・教育機関などを応援するための協議会です

検索 環境アニメ

レガシーロゲイニング開催

八尾市内を自転車で巡って、歴史を感じよう！！

学生団体はちのじとの協働企画「レガシーロゲイニング～Anothersky@八尾」を11月17日（土）に開催しました。

このイベントは、広報紙151号で表紙でご紹介させていただきました「フランシージェファーズカフェ」のスタッフの方に、八尾はロードバイクのコースとして有名というお話をお伺いしたことから企画しました。

今回、河内山本駅から旧植田家住宅、しおんじやま古墳学習館と順に巡り、フランシージェファーズカフェをゴールとして、自転車で市内を周りました。

当日の様子は、環境アニメイティッドやおFacebookページでご覧ください。

チャレンジャー88
素材にも、雰囲気にもこだわったお店

外環状線沿いにあるアメリカンなお店が印象的なチャレンジャー88は、オオサンショウウオが生息するほど綺麗な水で作られた三重の新米「末廣米」を使用したり、ハンバーグには和牛を使用したり、コーヒー豆を含め食材にこだわりを持って料理をご提供されています。

またこのお店を開店する前にあった店内を解体せず、内装や外装をスタッフの力を借りながら、リノベーション。食材もお店も、活かせる素材はそのまま活かす、店主の気持ちとチャレンジしている意気込みがつまったお店です。

こだわりのコーヒーを

世界中から厳選した良質なコーヒー豆で、新鮮なスペシャルティコーヒーを取り扱っている大阪堀江にある「MONDIAL KAFFEE328」の豆を使用。長く焙煎し、コクがひきたつコーヒーになっているそうです。さらにステンレスの機器を使用することで、豆の油分をあますことなく、最高な形で提供しています。

熱い時は深みのあるコーヒー、少し冷めるとマイルドで口当たりが優しいコーヒーと、温度によって味わいがかわります 。是非、食後に本格的な味わいをご堪能ください。

看板メニューはボリューム満点

ボリューミーなハンバーガーやハリウッドサラダランチ、ロコモコ丼など、メニューにはアメリカを感じられるものがたくさん。

その中でも最も自慢のメニューは、ランチ限定のスペシャルプレート。お皿からはみ出るほど大きなぷりぷりの有頭エビフライや唐揚げ、ハンバーグ、サラダのプレートにスープとライスがつくボリューム満点です。ちなみにエビフライは頭からしっぽまで全部食べられるため、フードロスがない素材です。

ACCESS	Open	Tel
八尾市西高安町２－１	（月～土）9:30～22:00 （日・祝）9:00～22:00	072-975-5488

■ 問合わせ先（事務局） TEL：072-924-9359 FAX：072-924-0182 ホームページ：http://www.eco-ani-yao.org/

ハニワこうてい
八尾の遺跡案内 Vol. 7

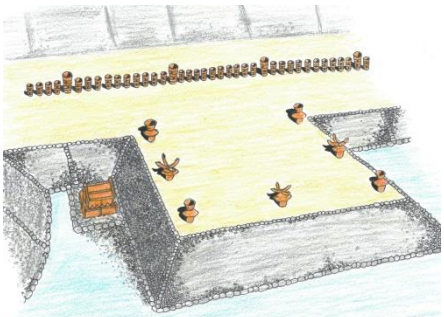
八尾の魅力も発信中！

心合寺山古墳出土の
水の祭祀場を表した埴輪（レプリカ）

【しおんじやま古墳PRコーナー】
しおんじやま学び場（講演会）
「シリーズ八尾を知る⑦
幻の由義寺・七重の塔の
イメージ画をめぐって」
日　時：1月12日(土)14～15時
講　師：藤井淳弘氏
（八尾市教育委員会文化財課　係長）
内　容：塔のイメージ画の作成時に専門家とやり取りした様々な検討について紹介します。
場　所：しおんじやま古墳学習館
参加費：無料　定員：先着30名

ハニワこうてい…ハニワ帝国の皇帝。しおんじやま古墳を本拠地に、古墳の魅力を伝えて世界征服を目指している。日頃の活動はブログでも発信中！

＼古墳時代の人々の想いと王との関わり…／
心合寺山古墳（しおんじやま）の水のまつりの埴輪を考える！



【心合寺山古墳「造り出し」のイラスト】

このコラムも7回目にして、いよいよ心合寺山古墳の登場！今回は出土品の中で重要な「水の祭祀場を表した埴輪」を紹介するぞ。

この埴輪は、心合寺山古墳の「造り出し」という所から見つかった。形の特徴としては、家の埴輪の周りに四角い塀があり、その塀には穴が2か所。そこから水を中に引き入れて再び外に出すそんな構造になっているのだ。また家に窓はなく、普通は塀の中央にある門が塀の角にある。家の中が見にくい構造になっている。つまり、この埴輪が表現している水を使ったまつりは、外からは決して見てはいけない！ものなのだ。

ちなみに、このような形の埴輪は「囲形埴輪」とか、水を導くから「導水施設形埴輪」と言われている。家の内部には水を貯める「水槽」などが細かく表現されている埴輪もあるので、実際にあった建物をミニチュアとして再現したと考えられている。

そのような実際に水のまつりをした遺跡も見つかっている。八尾市では徳洲会病院を建設する時に見つかった小阪合遺跡の調査で、川のほとりで勾玉や鏡、剣を使ったまつりの跡が見つかっている。また、東大阪市の神並・西ノ辻遺跡や奈良県御所市の南郷大東遺跡では、石貼りの貯水池や木を彫って作った水槽や建物の跡など、導水形埴輪とよく似た構造の遺跡も見つかっている。さらにこれらの遺跡からは、木の燃えカスも見つかっているので、夜から朝方に行われたまつりかも？と考えられているのだ。

ここまで水のまつりに関わる埴輪や遺跡について紹介したが、結局水のまつりって何なのか…？実は全く分かってないのだ！（←すまん！！）でも水は米作りとも関わるので、秋祭りのような収穫を祝うものかもしれないし、神社に参る前に手を洗うような、身を清める「禊」のようなものかもしれない。また庭園説や聖なるトイレ説まであったりするのだ…

とにかく、王の墓である古墳にも置いて表現する「まつり」なのだから、王と深い関わりがあるのは間違いない。政治の事を「まつりごと」というが、古代は「まつり」をすることが政治をすることでもあった。中身は分からないが、水を使って人々が願う望みを祈った王たち。この水の祭祀場の埴輪には、古墳時代の人々の想いと王との関わりがつまっているのだ。

歴史楽校

＼百舌鳥古墳群、履中陵古墳周辺を歩いて…／

経堂古墳
（履中天皇陵陪塚）
写真提供：
東野隆司氏

今回は堺市にある百舌鳥古墳群の南部を散策。大塚山古墳跡（以下古墳を省略）から、かぶと塚・経堂・乳岡・ミサンザイ（履中天皇陵）・七観音・寺山南山・旗塚・グワショウ坊・銭塚・いたすけ・善右衛門をめぐりました。

４世紀末、河内・和泉地方に巨大古墳が築かれる理由のひとつに、大陸との交流が活発になり、大阪湾から入ってくる使節団に対し大王の権力を誇示するためという説があります。

現在は市街地にありますが、かつての海岸線近くに築かれたこれらの古墳。今回は、そんな当時の風景をイメージしながら、石津川から百済川北の台地にある履中天皇陵など歩きました。

（歴史楽校　高嶋　宜雄さん）

活動紹介

「かわちの風」を発行している環境アニメイティッドやお広報委員って？

広報委員会発足！！

第１号（2005年５月）

当紙「かわちの風」は、2005年5月に「環境アニメイティッドやお通信」として第１号が発行されました。その後、毎月の発行を繰り返し、第３号からは「い～わ河内の風」として、表紙に「ニッポンバラタナゴ」のイラストを入れてデザインが変わりました。

ただ第１号から変わらないのは、八尾市の環境活動を伝えること。八尾の市民、お店、企業、市民団体、教育機関、行政が取り組んでいる活動に焦点をあてて、現在まで160号！発信を続けています。

そんな「かわちの風」を発行している広報委員会は月１回開催し、次号の記事について、広報委員で和気あいあい話し合っています。これまで広報委員をしてもらった方は、環境活動をしている人はもちろん、そんな活動を応援したいと思っている人など、いろんな方々に委員をしてもらいました。現在は市民活動をされているＴさん、しおんじやま古墳学習館館長のＦさん、コミュニティ放送のFMちゃおのスタッフなど、広報に関して強力なメンバーがそろっています。

多様なニーズが求められる中、どのような記事が求められているか、伝える必要があるかということを視点に置き、八尾市の環境活動を含めた情報マガジンとして発行を続けたいと思っています。

新たな風が、かわちの風に

今年１月より広報紙「かわちの風」はカラーで発行することとなりました。それまでは輪転機でモノクロ印刷であったため、写真などは見にくいこともありましたが、カラーになることで非常に見やすくなりました。

今回のカラー化については、費用も必要であり、各ページの下にある企業のみなさまの支援なくしては、実現できませんでした。本当に感謝しかありません。

またカラー化することで、設置している駅ですぐ広報紙がなくなったり、認知度も上があったようです。また表紙で紹介させていただいたお店では、記事を店舗内で貼ってもらったり、かわちの風を見てお客さんが商品を買いに来られたなどの反響の声を伺ったりしました。

広報委員としても、大変うれしく、このつながりをより一層大切にしていければと思います。

広報委員メンバーの募集！

そんな広報委員会では、現在委員のメンバーを募集しております。八尾の環境活動を一緒に発信していただける方、八尾のお店や工場などに一緒に取材に行ってもらえる方などを募集しております。是非「かわちの風」で八尾の環境活動の魅力を発信しませんか？

興味のある方は、是非、広報委員会までお問い合わせください。

かわちの風はこちらで

近鉄八尾駅・河内山本駅・久宝寺口駅・JR八尾駅・久宝寺駅・志紀駅
八尾市内各出張所・八尾市内図書館・市立病院・八尾徳洲会総合病院
医真会八尾総合病院・コスパ八尾・パシオスポーツクラブ八尾店
スポーツクラブ＆スパ ルネサンス久宝寺・プリズムホール・かがやき
学習プラザめぐる・ウイング・つどい・みらい・屋内プールしぶき
福祉会館・久宝寺緑地・歴史民俗資料館・しおんじやま古墳学習館
観光協会・サポートやお・教育サポートセンター・大阪経済法科大学
まちなみセンター・近畿労働金庫八尾支店・ＦＭちゃお

株式会社伸明
〒581-0041 八尾市北木の本4丁目72番地
TEL 072-991-3700 FAX 072-922-6953

（本社工場）
〒581-0035 八尾市西弓削2丁目7
TEL 072-948-1699 FAX 072-948-5926

東輝産業株式会社
〒581-0068 八尾市跡部北の町1丁目3－17
TEL 072-990-3270 FAX 072-990-3570

アニメイティッドやおで活動するヒト

やお活

特定非営利活動法人 やお市民活動ネットワーク
副理事長　新福　泰雅さん

19才の時にテレビ番組「宇宙船地球号」で地球環境問題を見て、「人類が滅びる、何かしないと！」と思い環境活動をはじめた新福さん。座右の銘は「生きてるだけで丸儲け」。現在、八尾市市民活動支援ネットワークセンター「つどい」で業務責任者として、活躍されています。

活動

2005年度から2009年度の5年間、環境アニメイティッドやおの事務局スタッフとして携わっていました。
その後、2010年から「つどい」 のスタッフとして、市民活動の中間支援にかかる活動をされています。
市民活動における課題と向き合い、団体間の横くしをさしたり、交流の場・情報交換の機会を広げたりと活動の幅を広げられています。

ポリシー

「人のため・大阪のため・八尾のために利他の精神で活動すること」
現在に至るまで、約12年間、高安山自然再生定期活動に継続して参加されています。暑い日も、寒い日も、人のために、里山の保全のために、活動する新福さんは、利他の精神で頑張っておられる公益活動のつなぎ役です。

高安山での活動

ＦＭちゃおでの収録の様子
（右端が新福さん）

ご参加をお待ちしています！

10 October　11 November

八尾ふるさと歴史楽校
散策しながら、百舌鳥・古市古墳群の歴史を学びます。
時間　9：30～15：00
場所　南海高野線堺東駅改札口集合
弁当持参
10/20(sat)

楽音寺森林整備定期活動
時間　10：00～
場所　大阪経済法科大学本部棟前集合・解散
弁当持参
10/21(sun)

ニッポンバラタナゴ保護池の定期調査活動
時間　9：00～
場所　近鉄服部川駅改札口集合
弁当持参
10/18thu)

高安の森自然楽校
恩智中町公園を散策し、自然を学びます。
時間　10：00～15：00
場所　近鉄恩智駅改札口集合・解散
弁当持参
10/27(sat)

高安山自然再生定期活動
時間　9：30～
場所　近鉄信貴山口駅改札口集合・解散
弁当持参
11/4 (sun)

地域密着型ラジオ番組
「情報プラザやお」放送
10/22(mon)

プリント配線基板製造メーカー
「次の工程は常に顧客である。」をモットーに躍進する

E-mail：tamukai@cyber.ocn.ne.jp
URL：http://www.tamukai.sakura.ne.jp
田向電子工業株式会社
〒581-0066 八尾市北亀井町2丁目3－5
TEL 072-925-7220 FAX 072-925-7240

環境アニメイティッドやお
会員募集中！

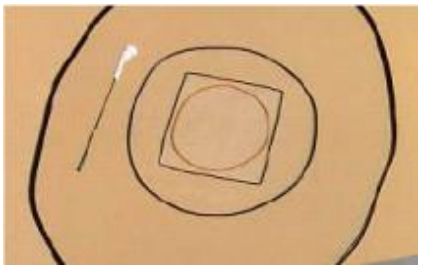
年間会費：	個人	1,000円
	市民団体	2,000円
	事業者	5,000円
	事業者団体	10,000円

■問合わせ先
事務局 TEL：072-924-9359

＼環境保全に取組む企業を紹介／ 2nd season

柴谷パッキング工業株式会社

柴谷パッキング工業株式会社
住所：八尾市南木の本9－17－1



和を以て貴しとなす

柴谷パッキング工業は、ガス管の圧力を調整するバルブに組み込まれるダイヤフラム、液晶パネルや太陽光パネルを製造する装置に使用されるパッキン等を製造されている会社です。

身近なところで使われているシール材を製造されており、私たちの生活に密接に関係しています。

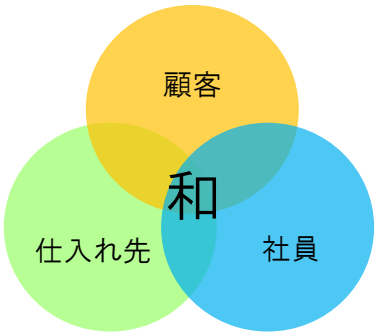
聖徳太子の十七条憲法の言葉にある「和を以て貴しとなす」。柴谷パッキング工業では、その言葉の意味を含め、顧客、仕入れ先、社員の３者が、和をもった関係で、同じ方向に向いて、社会に貢献することを企業理念にされています。

太陽光パネルで見える化

会社に太陽光パネルを設置し、2013年度比14%の電気使用料の削減を達成。

デマンド（会社で必要な電気の需要）をモニタリングし、作業員にモニタリング状況を見える化することで、電力の使用状況に応じ、プレスなどの工程を調整しているとのこと。

ＦＩＴ（固定価格買取制度）分で50ｋＷ、余剰電力の買取分で20ｋＷあるようです。



社内での環境活動

週１回、自社周辺の清掃をされています。また月１回、近くにある平野川の清掃も行っており、空き缶やペットボトルなどそれなりの量が回収されます。

また、清掃活動は環境マネジメントシステムであるKESの環境目標として設定もされています。

柴谷パッキング工業株式会社　八尾工場
〒581-0042　八尾市南木ノ本9丁目17－1
TEL　072-923-9355　FAX　072-923-9358

GMB　株式会社　八尾工場
〒581-0814 八尾市楠根町4－36－1
TEL　072-997-1521　FAX 072-997-2481

株式会社共立ヒートテクノ
〒581-0051　八尾市竹渕西4丁目28
TEL　06-6709-6156　FAX　06-6707-1743

小規模製造業向け
生産管理システム
株式会社デジック
〒581-0053　八尾市竹渕東1丁目209
TEL　06-6790-8585　FAX　06-6790-4611